

# 会 議 録

( 1 / 6 )

会議の名称	令和4年度 第6回坂戸市地域交流センター化協議会
開催日時	令和5年2月16日(木) 午後1時30分開会 ・ 午後2時50分閉会
開催場所	坂戸市役所201会議室
議長(委員長・会長)の氏名	横田恒雄会長
出席者(委員)の氏名・出席者数	山下 勝司委員、伊藤 敏 委員、佐藤 和恵委員、 花田 勝夫委員、渡邊 健也委員、稲垣 裕己委員、 武谷 年彦委員、油井 京子委員、田中 一哉委員、 倉島 洋二委員、貝瀬 孝和委員  計11名
欠席者(委員)の氏名・欠席者数	富田 哲 委員、田中 明雄委員 計2名
事務局職員の職・氏名	市民部 細田部長、柴崎次長、市民生活課 庄司課長、 岡崎課長補佐、石田課長補佐、関口係長、戸口主任
会議次第	1 開 会 2 挨拶 3 協議事項 (1) 坂戸市地域交流センター化基本計画(素案)について (2) 将来の地域づくりについて (3) 今後の予定について (4) その他 4 その他 5 閉 会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・資料1 坂戸市地域交流センター化基本計画(素案)</li> <li>・資料2-1 川越市地域会議資料</li> <li>・資料2-2 鶴ヶ島市支え合い協議会事業概要</li> <li>・資料2-3 (参考) 令和4年度ふるさとづくり大賞</li> <li>・資料3 今後の予定</li> </ul>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	1 開会
会長	2 挨拶 会長挨拶
事務局	3 協議事項 <u>(1) 坂戸市地域交流センター化基本計画(素案)について</u> 資料1 資料の変更箇所及び参考資料の説明
委員	アンケート調査について、(高齢者の利用が多い現状だが、)若い方も利用しているので、若い世代からも意見を吸い上げられるようアンケート調査票の配布など、工夫をお願いしたい。
事務局	委員の意見のとおり、幅広い世代の意見をいただくよう努力したい。今回の市民アンケート調査においても調査票の配布に際し、年代等も考慮して実施した。
事務局	<u>(2) 将来の地域づくりについて</u> 資料2-1 川越市地域会議資料 資料2-2 鶴ヶ島市支え合い協議会事業概要を説明 資料2-3 令和4年度ふるさとづくり大賞(参考)
委員	(資料2-1の)P1、地域会議のイメージがわかりやすい。小規模会議が多い中、この地域会議は、多業種も入っている。地域課題も見つけやすく、解決もし易いのではないかと第一印象で良いと思った。 少子・高齢化で子どもが少ないが、(地域会議等に)PTA・学校が入れば協力し易いのではないかと。(周りの大人が)スクラムを組むこともできるので、坂戸市でもこういう形を作れば良いと思う。
委員	地域会議のメンバーに消防・警察を入れているが、高齢化が進む中で防災・防犯の課題に対応できる。詐欺・強盗などに対し、防犯上必要と考える。
会長	防犯から始めた地域づくりの例も多い。防災・防犯は重要。
委員	川越市の地域会議は、まさに坂戸市が作ろうとしているも

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>の。(課題や意見を)吸い上げるコーディネーターを作る必要があるのではないか。全てを地域交流センターに任せるのは難しい。最終的に、協力してもらえらる組織体制を作っていくことが大切。</p> <p>今後、地域において様々な取組を進めていく中で、皆さんにも助言をいただければありがたい。ボランティア意識の醸成も必要と思う。また、本市にも、それぞれの地域でいろいろな例もあると思うので、整理しながら進めていくことになるが、確かに、パイプ役もいないと難しいと思う。</p>
委員	<p>坂戸市地域交流センター化基本計画(素案)のP11の表、イメージがわからない。このままだと(各地域が)バラバラになる。全ての組織が高齢化している。</p> <p>地域交流センター化からはずれるかも知れないが、市長が「村社会」と言っている。子供会、少年団、青年団など、我々の年代は、(村社会のような)横のつながりでやってきた。</p> <p>区・自治会も高齢化しているため、市全体として考えて進めた方が良くはないか。(地域交流センターは、)縁の下の力持ちではなく、引っ張っていくことも必要ではないか。</p> <p>あれもこれもではなく、今年はこれをやろうと、一つだけ取り組む。要援護者の支援、実際、高齢者が助けるのは難しい。組織づくりの礎となることを交流センターがつくる。考え方を変えていく必要がある。</p>
会長	<p>地域団体の連携の中でも課題はある。PTAも全員加入が原則だが、加入しない。子供会をみても、その地域の伝統をつなぐといった考えも村部と都市部では違う。</p>
委員	<p>縦組織の中の考えしかない。考え方を水平思考に変えていかないと。坂戸市の将来に、世代間の連携をビジョンに入れ、P11のイメージ図にも記載してもらいたい。子供会も市全体の事業として考える。どこかが強力で指導しないと進んでいかない。</p>
委員	<p>地域交流センターへの移行は、令和6年4月を予定している。皆が寄ってくるのは、お祭りである。地域交流センターとなった時はお祭りをやると、どんな人達が関わっているのかが</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	<p>わかる。その中からリーダーを見つけていく。議論をぶつけると面倒になってしまう。明るい話題で行きたい。</p> <p>今の話は、とても良い考えだと思う。皆がお祭りをやりたいと考えている。地域交流センター化の記念行事として開催し、そして、地域交流センターって何だというのを、知ってもらうのも良い。</p>
委員	<p>前向きで、楽しくいきたい。</p>
委員	<p>お祭りをやらないと、(地域の人の)顔が見えてこない。</p>
委員	<p>若い人に出てもらいたい。</p>
委員	<p>地域交流センター化が、なかなか知られていない。広く知ってもらうには、多くの人を集めて、その場で説明すると良い。まず、子どもたちが足を運ぶきっかけづくりと、地域交流センター化することにより、こう変わるといった道筋をつくる必要がある。しっかり説明すれば、一石二鳥であり、大きなきっかけなので、わくわくしてくる。</p>
委員	<p>入西地域交流センターでは、コロナ禍の中でも2月に「ふれあいカラオケ大会」を開催して、70から80人が参加した。赤ちゃんを抱いた若いお母さんの参加もあり、近所の人に参加すると見に来る人も増える。サポーターの人が司会者を務め、地域づくりが始まっているんだと感じた。</p> <p>子育て世代の方は、一人で子育てしているとわからないことも多いが、(つどいの広場で)他の方と交流しているようだ。小学生は、市民活動コーナーで勉強している。地域交流センターは、若い人や子どもたちに受け入れられている。</p> <p>やっぱり、祭りの事業はやった方が良い。親子防災会も意外と子どもの参加が多い。そうすると、親が出てくるので若い世代も参加する。</p>
委員	<p>千代田地区、子供会も1地区だけで、民生委員は、半分もいない。孤独死、隣近所の顔を知らないなど地区としての問題もある。地区別説明会では、図だけでは分からないので、具体例も入れてもらいたい。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	<p>自分の住むマンションは、200世帯あるが、「抽選会をやろう。」という事になり、福引をやったが、97名参加があった。</p> <p>(コロナ禍なので)椅子を出さなかったが、いつの間にか椅子を持ってきて輪ができていた。簡単にできることでも、求められていると感じた。</p>
委員	<p>小学生のラジオ体操をやっている。コロナで中止の話があったが、続けてきた。夏休み、グラウンドで何もやることないので、ラジオ体操だけでなく、子どもたちにリレーも行った。1年目15人、2年目は倍、そして、全員参加の呼びかけに95人が参加してくれた。今年から、キックボールとポッチャを予定。幼稚園の子どもも来てくれて、子ども達とのつながりができたことは、良かったと思う。ラジオ体操のつながりで、子ども達も仲良く過ごしている。</p> <p>グラウンド整備は、自分一人で進めていたが、現在は地域で体制を整えてくれた。コロナで中止になっているお祭りも復活したい。</p>
会長	<p>千代田地区は、市民体育祭が(コロナで)中止となった時も、何とか形を変えてもやれないかと一生懸命だった。</p>
委員	<p>P11の(イメージ図)中に、高校生、大学生が入っているのは、とても良い。高校生、大学生は、次の世代として大切な存在であり、この方たちを巻き込んでいくことも必要である。特に、大学生は体力もあり、台風19号の時も城西大の大学生が手伝ってくれた。地域に根付いた活動をしてもらえれば、坂戸市の定住にもつながるのではないか。</p>
委員	<p>荒れている農地が増えている。農家の方が地域に入って来ることで、農地を活用できるのでは。</p>
会長	<p>農業後継者の問題もある。市で将来の農業を検討してほしい。</p>
委員	<p>地区別説明会が、19時からの理由は。</p>
事務局	<p>多くの方に参加していただきたいと考えており、仕事をしている方は、日中は難しいため夜間とした。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	夜が続くと大変だから、時間を早めてもいいのでは、と思った。事務局は大変だが、有意義な説明会になるようお願いしたい。
事務局	<p><u>(3) 今後の予定について</u> 資料3 説明</p> <p>(質問、なし)</p> <p><u>(4) その他</u></p> <p>(特に、なし)</p>
事務局	<p><b>4. その他</b> 次回の日程は、来年度に入り、5月下旬を予定。市民コメント、地区別説明会の意見をまとめ、その報告を予定している。後日、通知させていただくので、よろしくようお願いしたい。</p> <p><b>5. 閉会</b> 午後2時50分</p>